

シルバー ながの

第46号
2021.9月発行
SILVER
NAGANO

公益社団法人
長野県シルバー人材センター連合会
〒380-0841 長野市大門町51番地1
TEL 026-237-4680 FAX 026-237-5665



日本遺産・レイライン 塩田平を走る別所線

「レイラインがつなぐ『太陽と大地の聖地』」と龍と生きるまち信州上田・塩田平」をテーマに、昨年6月19日、上田市の塩田平地域を中心とする文化財群が日本遺産に認定されました。独鈷山と夫神岳から扇状に開ける地・塩田平は、古来「聖地」として多くの神社仏閣が建てられています。

信州最古の温泉といわれる「別所温泉」、国土・大地を御神体とする「生島足島神社」、大日如来（太陽）を安置する「信濃国分寺」は、一本の直線状に配置されているように見えます。生島足島神社では、夏至と冬至に、鳥居の中を太陽の光が通り抜け、神々しくぬくもりのある輝きを享受できます。（この夏至と冬至に朝日が照らす光の線をレイラインと呼んでいます。）

先人たちが、この地が特別であると後世に伝えようと遺した様々な仕掛けは、今も、訪れる人々にパワーをチャージさせてくれるのです。

本年6月17日に開業百周年を迎えた上田電鉄・別所線。この鉄道施設も日本遺産に認定されたことから、市内外の多くの皆様に地域資源のPRを行うため、ラッピング車両を導入しました。

全国有数の寡雨地帯である塩田平では、五百年以上も前から雨乞いのまつり「岳の幟」が行われています。地域の伝統文化に登場する「龍」をデザインにあしらったラッピング車両に乗って、緑豊かな田園地帯の旅をお楽しみください。

写真・紹介文提供

上田市日本遺産推進協議会

（市・交流文化スポーツ課）

問い合わせ 0268-75-2005

令和3年度 定時総会開催

令和2年度事業報告及び 収支決算、承認される

6月9日(水)、長野市のメトロポリタン長野において、令和3年度定時総会が開催されました。

今年度も新型コロナウイルス感染症の蔓延防止のため、各センターからの出席は原則として理事長のみとした他、例年来賓としてご臨席いただいている長野労働局職業安定部長と長野県産業労働部長をお招きしましたという形での二年続きの開催となりました。



▲ 酒井会長挨拶

ソーシャルディスタンスを保った会場において、登壇した酒井会長はいさつの中で、新型コロナウイルスの影響で、会員数が432人の減少、契約金額も年度の中盤以降回復傾向にあるものの536百万円の大幅な減少となり、シルバー事業の運営は大変な苦境に立たされている。一方で県内においても新型コロナウイルス感染症ワクチン接種が始まっており、これを機に早期に回復が図られることを期待している

こと、センターと連合会が連携しながら会員の安全・安心を最優先に掲げつつ、積極的な事業運営を行っていく必要があると話されました。



▲ 平林議長による
議事進行

議長には、(公社)諏訪市シルバー人材センターの平林理事長が選出され、まづ令和3年度事業計画・収支予算が報告され、続いて、令和2年度事業報告及び収支決算について、また、任期満了に伴う役員員の選任について熱心に審議をいただき、全会一致で承認されました。

通常であれば長年にわたり連合会役員や拠点センターの理事長または事務局長としてご尽力いただいた各氏を総会の席上において表彰することになりますが、



▲ 退任された役員の方々の皆さん

今年度はコロナ感染症の影響等もあり受賞の皆様が欠席されましたので、お名前の紹介のみとさせていただきます、表彰状と記念品はそれぞれのセンターに後送させていただきますました。

令和3年度 事業計画の主なもの

① 公益法人運営事業

連合会並びに21センターは、公益社団法人として、法人のガバナンス、コンプライアンス体制、情報公開と情報管理体制の整備・充実などが重要であり、あらゆる面において適切で円滑な運営ができるよう、センターの事務・事業をサポートしていく。

② 安全・適正就業推進事業

○安全就業
「安全・安心なシルバー事業」はシルバー事業遂行の基幹であり、重篤事故を始め、あらゆる事故の撲滅を目指し、引続き会員の安全意識の向上、事故防止策の徹底など組織を挙げて安全対策を一層推進する。

○適正就業

「適正就業ガイドライン」に沿った業務運営により就業の適正化を推進する。

③ 就業開拓等事業

多様化する地域ニーズや会員の就業ニーズに対応するため、新たな就業分野の開拓をはじめ、高齢者活用・現役世代雇用サポート事業等を、用しながら就業機

会の創出を進めるセンターの取組を支援する。

④ 交流研修事業

センター役職員の資質の向上と相互の情報共有を図るため各種研修会等を開催するとともに、全国シルバー人材センター事業協会が実施する研修会等に参加する。

⑤ シルバー派遣事業

高齢者の多様な就業ニーズに対応するため、各実施事業所との緊密な連携のもと、派遣事業を推進する。

また、派遣事業専門委員会において、諸課題の協議を進め、新たな役割分担等に移行するための準備作業を進める。

⑥ 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業

センターが現役世代を支える分野でのマッチング等を行い、就業する機会を提供する取組みを支援する。

⑦ 高齢者活躍人材確保育成事業

高齢者の就業を推進するため、技能講習、広報活動、就業体験を実施し、新規会員・発注企業の拡大に戦略的に取り組む。

連合会表彰受賞者

- ・吉澤 忠幸氏
- (連合会元役員・小諸北佐久前理事長)
- ・吉岡 勝氏 (中野広域前理事長)
- ・小林 好武氏 (更埴地域前事務局長)

新役員紹介

総会において任期満了に伴う役員を選任及び新任理事による理事会において会長、副会長、常務理事の互選が行われ次の名簿の方々が新役員に就任されました。



▲ 新役員の皆さん

センター新任理事長・事務局長

◎新任理事長 4氏

- ・ 山田 幹男氏 (飯田広域)
- ・ 小林 善介氏 (小諸北佐久)
- ・ 鬼頭 隆雄氏 (駒ヶ根伊南)
- ・ 湯本 静雄氏 (中野広域)

◎新任事務局長 3氏

- ・ 三村 靖夫氏 (岡谷下諏訪広域)
- ・ 竹内 司氏 (更埴地域)
- ・ 前澤由美子氏 (諏訪市)

安全・適正就業対策推進委員会 委員長に青木氏(松本地域)選任

6月21日、第一回安全・適正就業対策推進委員会をホテル信濃路において開催しました。まず任期満了による新委員に委嘱書が交付され、続いて委員の互選に

公益社団法人 長野県シルバー人材センター連合会役員名簿

(任期 令和3年6月9日～2年後の定時総会終結の時まで)

【理事】 令和3年6月9日現在

役職名	氏名	所属団体	職名	備考
会長	酒井 登	(公社)長野シルバー人材センター	理事長	北信
副会長	青木 敏和	(公社)松本地域シルバー人材センター	理事長	中信
常務理事	宮下 善人	(公社)長野県シルバー人材センター連合会	事務局長	特別会員
理事	関 恵滋	(公社)上田地域シルバー人材センター	理事長	東信
理事	小林 善介	(公社)小諸北佐久シルバー人材センター	理事長	東信
理事	平林 正孝	(公社)諏訪市シルバー人材センター	理事長	南信
理事	原 英行	(公社)下伊那西部シルバー人材センター	理事長	南信
理事	岩下 昇	(公社)塩尻地域シルバー人材センター	理事長	中信
理事	小川 恵一	(公社)飯山地域シルバー人材センター	理事長	北信

【監事】

役職名	氏名	所属団体	職名	備考
監事	長谷川 昭	(公社)木曾シルバー人材センター	理事長	中信
監事	湯本 静雄	(公社)中野広域シルバー人材センター	理事長	北信

公益社団法人 長野県シルバー人材センター連合会 令和3年度安全・適正就業対策推進委員会名簿

第3条第1項第1号による委員(連合会理事)

所属	役職名	氏名	委員会役職
(公社)松本地域シルバー人材センター	理事長	青木 敏和	委員長
(公社)上田地域シルバー人材センター	理事長	関 恵滋	副委員長

第3条第1項第2号による委員(センター事務局長)

所属	役職名	氏名	委員会役職
(公社)飯山地域シルバー人材センター	事務局長	坪井 学	委員
(公社)安曇野シルバー人材センター	事務局長	大向 弘明	委員
(公社)佐久シルバー人材センター	事務局長	細谷 渡	委員
(公社)岡谷下諏訪広域シルバー人材センター	事務局長	三村 靖夫	委員

第3条第1項第3号による委員(連合会事務局長)

所属	役職名	氏名	委員会役職
(公社)長野県シルバー人材センター連合会	事務局長	宮下 善人	委員

事務局

(任期2年)

連合会 事務局次長 竹内 好春 長野県シルバー人材センター連合会
安全・適正就業パトロール指導員 内田 悟 長野県シルバー人材センター連合会

より青木敏和氏(松本地域シルバー人材センター理事長)が委員長に、関恵滋氏(上田地域シルバー人材センター理事長)が副委員長にそれぞれ選任されました。その後、本年度の安全・適正就業の年次計画や重点目標について討議し、次のとおり決定しました。

- 事故発生件数が、増加傾向にあることを念頭に、就業現場の巡回パトロールを県下21センター全てにおいて実施する。
- 例年10月に開催している安全・適正就業推進大会については、コロナ感染症

- 症の感染状況を十分に考慮しつつ、内容を含めて検討する。
- 安全・適正就業の意識啓発のための標語を募集し、安全・適正就業推進大会において入選者の表彰を行う。
- 令和3年度の重点目標を前年度に引き続き
 - ①安全ミーティングの完全実施
 - ②安全装備使用の徹底
 - ③健康診断受診及び健康体操の奨励
 - ④交通事故防止
 と定める。

令和3年度

安全就業優秀・優良シルバー人材センター等表彰団体一覧

《優秀賞》

ブロック名	都道府県名	団体名	会員数
北海道	北海道	公益社団法人 江別市シルバー人材センター	860
北信越	長野県	公益社団法人 上田地域シルバー人材センター	1,983
中国	鳥取県	公益社団法人 北栄町シルバー人材センター	155
中国	鳥取県	公益社団法人 鳥取市シルバー人材センター	699
中国	鳥取県	公益社団法人 米子広域シルバー人材センター	747
九州	福岡県	公益社団法人 篠栗町シルバー人材センター	175

○会員数は令和3年3月末現在

○他に優良賞は13団体、優秀連合賞は1連合が受賞されました

全シ協による令和3年度の安全就業優秀・優良センターが決定しました。長野県関係では、上田地域シルバー人材センターが、優秀賞を受賞しました。これは、全国でも6センターのみの非常に栄えある受賞であります。日頃からセンター一丸となった注意喚起や安全就業への積極的な取り組みが実を結んだ受賞の荣誉に對して心からお喜び申し上げます。

上田地域シルバー人材センターが安全就業優秀賞に選ばれました

安全就業センター

優秀賞を受賞して

上田地域シルバー人材センター



▲ 受賞を喜ぶ閑理事長と竹内副理事長

当センターは令和2年度末において、会員数1,983人、請負の受託件数18,939件、同契約金額は9億7,242万円余の実績となりました。事故の発生件数は、平成30年度13件、令和元年度25件、令和2年度18件と決して少ないとは言えません。受注が多ければ事故の発生する確率は高くなるわけですが、会員数が多いほど更に高くなると考えれば、いかに多くの会員に安全意識を持つていただくかが改善策となります。日々の体験から一人ひとりが気づいたことを共有することが事故防止への近道であることから、従来の安全パトロールに加え、危険予知を取り入れた就業予定場所パトロールや過去の事故から教訓を生かすための現場検証パトロールなど、現在は3形態の巡視を実施しています。

いまだにコロナ禍のために思うようには進みませんが、各種講習会への参加を促すため、平成2年度から「ポイント制度」を新設したり、飛石軽減刃の斡旋に伴うモニター型アンケートの実施や毎年の安全標語の募集など、会員にも積極的に取り組んでいただいています。また、令和2年度は計画した講習会や講座の開催ができませんでしたが、その代わりとして小規模の集まりで活用できるように独自の安全就業DVDの制作にも取り組んできました。

そして、今年度は、防げることができない事故を発生させないことを目標に、加齢により身体能力、判断力などが低下することをふまえて、一人ではなく、チームとして会員同士が互いに目配り、気配りを行い、周りからも安全意識を促すことを進めたいと考えています。

平成22年に優良賞をいただきましたが、会員の安全意識の向上により事故件数の増加に歯止めがかかり、このたび更なる評価をいただきましたことは、全ての会員の喜びと励みとなり一層の向上につながる素晴らしい機会となりました。

インボイス制度の

研修会を開催

6月21日に開催した今年度第一回の事務局長会議に合わせ、適格請求書等保存方式（インボイス制度）の研修を行いました。講師の衣目公認会計士・税理士事務所公益法人統括マネージャーの氏原謙一先生からは、ほとんどの会員さんが免税事業者であるため、配分金に対する

消費税が仕入控除することが出来ないため、当該消費税をセンターが納付することとなる。

経過措置として令和5年10月からは8割、令和8年10月からは5割それぞれ軽減されるものの、令和11年10月からは全額納付となることから、センター運営に大きな影響が及ぶと指摘されました。それへの対策として特定費用準備資金の活用や請負代金の値上げ、配分金への転嫁などの方法やその課題について詳細に話をいただきました。

いずれにしても、今後の対応としては、まずは会員さんにこの制度を十分理解いただくことが重要であると話されました。各センターの事務局長は待ったなしの状況に認識を新たにされていました。

また、氏原先生には当日の研修内容をYouTubeにアップいただきました。心より感謝申し上げます。



▲ 研修会のようす

令和3年度 高齢者活躍人材確保育成事業 日程表

■セミナー

開催地	セミナー名	開催日	受講申込先	
			シルバー人材センター	ハローワーク
健康講座(9回)				
岡谷市	シニア世代の健康講座	7/9(金)	岡谷下諏訪広域	諏訪
小諸市	ウォーキングで観光めぐり	9/15(水)	小諸北佐久	佐久
駒ヶ根市	60歳からの健康体操講座	9/28(火)	駒ヶ根伊南	伊那
木曽町	はつらつ健康体操	10/7(木)	木曽	木曽福島
大桑村	はつらつ健康体操	10/8(金)	木曽	木曽福島
伊那市	ネモケン先生の健康応援講座	10/22(金)	伊那広域	伊那
佐久市	健康づくり講座	10月	佐久	佐久
茅野市	奥先生のこころとからだの健康づくり	11/5(金)	茅野広域	諏訪
千曲市	ニコニコペース体操教室	11/25(木)、12/2(木)、12/9(木)、12/23(木)	更埴地域	篠ノ井
健康と食の講座(3回)				
大町市	信州の知恵日本一の長寿ごはん	11/8(月)	北アルプス広域	大町
松本市	郷土の料理	11/26(金)	松本地域	松本
安曇野市	健康で美味しい毎日ごはん	11/26(金)	安曇野	松本
暮らしの講座(2回)				
飯山市	花のある暮らしとガーデニング	9/13(月)	飯山地域	飯山
松本市	花のある暮らしとガーデニング	9/29(水)	松本地域	松本
学びの講座(2回)				
佐久市	庭木の剪定と維持管理	6/23(水)	佐久	佐久
中野市	60歳からの生き方 ～いつまでも輝いて～	10/25(月)	中野広域	飯山
女性いきいき講座(7回)				
千曲市	新しい仲間と素敵な時間①	7/21(水)、8/4(水)、8/18(水)	更埴地域	篠ノ井
須坂市	好感度アップのおしゃれ術	9/7(火)	須高広域	須坂
諏訪市	メイクアップとすっきり爽やか健康体操	10/5(火)、10/6(水)	諏訪市	諏訪
安曇野市	女性のためのストレッチ講座	10/19(火)	安曇野	松本
千曲市	新しい仲間と素敵な時間②	10/27(水)、11/10(水)、11/17(水)	更埴地域	篠ノ井
岡谷市	女性いきいき健康体操	10/14(木)	岡谷下諏訪広域	諏訪
飯田市	60歳からの女性講座「パーソナルカラーを知ろう」	11/30(火)	飯田広域	飯田
企業・シニア応援セミナー(1回)				
小諸市	企業・シニア活躍応援講座	10/14(木)	小諸北佐久	佐久
退職予定者講座(1回)				
松本市	あなたのこれからを応援します	1月	松本地域	松本

■就業体験

開催地	開催日	定員数	受講申込先	
			シルバー人材センター	ハローワーク
ブドウ収穫作業体験(1回)				
上田市	9/16(木)	15	上田地域	上田
刃物研ぎ就業体験(1回)				
飯田市	1月	10	飯田広域	飯田
企業で職場体験 年間を通して実施				

■技能講習

開催地	開催期間	日数	定員数	受講申込先	
				シルバー人材センター	ハローワーク
庭木剪定講習(8回)					
千曲市	6/3(木)～11/18(木)	12	15	更埴地域	篠ノ井
須坂市	6/8(火)～6/22(火)	5	15	須高広域	須坂
上田市	6/14(月)～6/18(金)	4	15	上田地域	上田
小諸市	7/12(月)～7/15(木)	4	15	小諸北佐久	佐久
阿南町	7/26(月)～7/30(金)	3	10	阿南広域	飯田
木曽町	9/10(金)、9/15(水)、9/16(木)	3	10	木曽	木曽福島
塩尻市	9/29(水)、9/30(木)	2	10	塩尻地域	松本
佐久市	9/22(水)～9/29(水)	5	10	佐久	佐久
花木剪定講習(1回)					
飯山市	7/27(火)、7/30(金)	2	10	飯山地域	飯山
家事援助講習(1回)					
千曲市	9/1(水)～9/22(水)	4	10	更埴地域	篠ノ井
スマートフォン活用術講習(2回)					
飯田市	10/12(火)、10/13(水)	2	10	飯田広域	飯田
長野市	12月	2	15	長野	長野
健康食と郷土料理講習(1回)					
佐久市	10/21(木)～10/29(金)	4	15	佐久	佐久
日常生活支援講習(1回)					
上田市	11/10(水)、11/11(木)、11/12(金)	3	15	上田地域	上田
果樹剪定講習(1回)					
伊那市	1月下旬	2	10	伊那広域	伊那

公益社団法人
茅野広域シルバー
人材センター

〒391-0002
茅野市塚原二丁目5番45号
TEL 0266-73-0224
FAX 0266-73-0227

- ・理事長 宮坂 壽一
- ・副理事長 岡田 亮
- ・専務理事・事務局長 原田 初秋
- ・構成町村 茅野市、富士見町、原村
- ・会員数 646人(令和3年3月末)
- ・契約金額 335,497千円(令和2年度実績)

シルバーだより



地域の概要

茅野広域シルバー人材センターは、長野県のほぼ中央の南に位置し、八ヶ岳の西麓の裾野に広がる緑豊かな地域です。

東は八ヶ岳連峰、南は山梨県に接し西は入笠山をはじめとした西山連山を境に453、41kmに及ぶ広大な地域を有し、さわやかな高原の気候と四季折々の多様な表現を見せる自然に囲まれています。

今から約2千3百年〜8千年前、この地に豊かな縄文文化が栄えました。その足跡を残す縄文時代の遺跡も数多く発掘されています。写真の土偶・土器は富士



国重要文化財
「始祖女神像」

県宝
「水煙渦巻文深鉢」

見町井戸尻考古館に展示されています。現在、八ヶ岳の裾野は観光開発が行われ、蓼科高原、富士見高原、八ヶ岳中央高原は日本有数の観光地として賑わいを見せており、その観光施設において当シルバー人材センターの多くの会員が就業しています。

今回は、今人気の観光スポットの一部を紹介いたします。

また、地域の特性を生かした高原野菜、特に全国一を誇るセルリー栽培や花卉栽培、高冷地の温度差を生かしたそばの栽培などが盛んに行われています。

伝統産業として、寒暖の差の激しい気候の環境下の中で角寒天を生産し全国に寒天文化を発信しています。



入笠山すずらん山野草公園

富士見パノラマリゾートのゴンドラ山頂駅を降りると、八ヶ岳をバックに20万本のドイツすずらんの群生が迎えてくれます。



御射鹿池

東山魁夷画伯の名作「緑響く」は、この池をモデルにして描かれました。

観光スポットの紹介



星降る里原村
グランピングフィールド

八ヶ岳温泉も直近のゆったりグランピング施設で、すぐ近くには無料の足湯もあります。(樫の木荘苑内)



蓼科大滝

原生林の中を抜けると高さ25m、幅10mの躍動感ある大滝と出会えます。雄大な原生林には、立ち枯れた巨木や苔むした岩などがあり、思わず写真に収めたくなるスポットです。

公益社団法人
木曾シルバー
人材センター



紅葉の阿寺溪谷 狸ヶ淵(大桑村)

〒397-0001

木曾郡木曾町福島5808-3(木曾郡民会館内)

TEL 0264-23-3755

FAX 0264-24-2815

- ・理事長 長谷川 昭
- ・副理事長 上條 享訓
- ・専務理事・事務局長 浦島 公登
- ・法人設立 平成6年6月1日
- ・構成町村 木曾町、上松町、南木曾町、木祖村、王滝村、大桑村
- ・会員数 426人(令和3年3月末現在)
- ・契約金額 191,091千円(令和2年度実績)

シルバーだより



KISO

当センターのエリアは木曾郡全域の6町村で構成され、北は木祖村から南は南木曾町まで南北約50km、東西は木曾町から王滝村まで約20kmの事業区域としています。木曾谷は、文豪島崎藤村の夜明け前の「木曾路はすべて山の中」のとおり、自然豊かな山間地です。西に信仰の山「御嶽山」、東には中央アルプス「木曾駒ヶ岳」がそびえ、その支流を源流とする木曾川に沿った旧中山道の宿場町と森林資源により発展し四季折々の自然風景が人々の暮らしを支えてきました。

昨年度は、自治体の会計年度任用職員制度に関連して各町村では各種業務の雇用と発注の見直しが行われ、3町村から施設管理や屋外作業といったパート的な業務を当センターが受託することができました。契約額では4千万円程増加し公共の受注割合は4割を占め、これに伴う新規会員(73名)が入会されました。また、口コミによる一人一会員の入会活動の効果もあり、昨年度の入会者数は112名と多くの会員を迎えることができました。社会参加や仲間づくりとして入会される会員も多いため、令和元年度に会

地域の概要

センターの近況

員互助会を設立しました。2年目を迎えて活発に取り組む計画ではありましたが、新型コロナウイルスの影響で自粛や計画中止となった一年でありました。サークル活動では、マレットゴルフクラブの活動と山野草や朽木、小石等を使った鉢物を作る「ひらめきクラブ」の創作

活動が行われましたが、コロナの感染状況と感染対策を施しながらの活動となりました。一日も早いコロナ感染の終息と会員の皆様が元気で活躍されることを祈るばかりです。



サークル活動(マレットゴルフ)・・・ナイスイン?



出羽海部屋 相撲合宿の幟立作業・・・完成です!

活動・地域の紹介



健康食と郷土料理講習・・・ハイできあがり!
「高齢者活躍人材確保育成事業」



ボランティア活動(JR駅前の環境整備)

安全・適正就業対策を推進しましょう！

令和2年度は重点目標を『危険ゼロ』と定め、具体的取り組みとして

- ・「安全ミーティングの完全実施」
- ・「安全装備使用の徹底」
- ・「健康診断受診及び健康体操の奨励」
- ・「交通事故防止」

を掲げ取り組んできました。

しかしながら、事故件数は202件（昨年同期185件）と17件増になりました。内訳を見ますと、就業中の事故件数は190件（同173件）と17件増、就業途上の事故件数は12件（同12件）と同数となっています。

重篤事故（死亡または6か月以上入院事故）は3件発生しており、入院1か月以上6か月未満事故については2件（昨年度6件）で就業中に発生しています。

一方、除草・草取り作業中の事故が78件で4件の増、植木剪定作業中の事故が35件で4件の増となっています。除草・草刈り作業と植木剪定作業における事故発生は、全体の55.9%（昨年度は48.4%）を占めている状況であり、会員の高齢化が徐々に進んでいることを踏まえ、身体能力の低下を自覚しつつ、一層の注意をしながら作業に臨むことが大切だと思われます。

今年度も、昨年同様の重点目標と四つの具体的取り組みを掲げて、より一層の

安全・適正就業を推進してまいりますので、会員の皆さんも熱中症にも気を付けながらご協力をお願いします。

安全就業推進研修会を開催しました

KY活動を実施するための人材育成の一環として、県内5ブロックごとの研修会を6月に開催しました。今回は連合会の内田安全・適正就業パトロール指導員を講師に交通及び事故事例の危険予知訓練や健康確認役割演技訓練などを行いました。

秋季にコロナ感染症対策を講じた上で第2回目を予定していますので、ご参加をお待ちしています。



安全研修会のようす

安全・適正就業パトロールを開催しました

安全就業強化月間に合わせて7月下旬から8月下旬にかけて、県内21センターの協力のもと連合会安全・適正就業対策推進委員会委員がセンターの安全（推進）委員さんなどとともに植木剪定若しくは機械除草の現場パトロールを行いました。

巡回の中では細部にわたつてのチェックがなされましたが、汗が滴るような暑い中でも会員さんが安全装備を装着されたり、事故防止に向けて休憩をこまめにとるなどの対策を講じられていることが確認できました。普段からの安全就業に向けた意識醸成が無事故に結びつきます。今後とも健康に十分留意されて、安全就業の徹底をお願いします。

年度別事故発生件数



編集だより

唐突ですが、もしタイムマシン（TM）があったら皆さんはいつの時代に行きたいと思えますか。

例えば、過去に戻るとしたら。歴史や考古学に興味のある人は、戦国時代の歴史を大きく動かした事件や動乱をこの目で実際に見てみたい。ピラミッドやマチュピチュなど今に残る外国の荘厳な建造物や遺跡がどのような技法を駆使して作られたかを知りたいなどなど。それが分かれば額に汗して日々研究している歴史学者や考古学者を凌ぐ第一人者になれるはずだ。

例えば、未来に行くとしたら。自国の日本や諸外国の遠い未来はどのようになっていくのか。温暖化が急速に進んでいる気象が将来の地球にどのような影響を及ぼしたのかを実際に目にするようになる。そして、値上がりする株や当選する宝くじ番号までも先読み出来るばかりか、自分の行く末（寿命）まで見えてしまうとしたら。

人には過去に戻って人生をやり直したいという願望があるという。それは今の人生に納得していないからなのか、もっと良くしたいと思つての事なのか？

TMは戻ってこれるのが前提だから良いが、過去に戻ってやり直した場合にそれは無い。年数を経て今の歳になった時本当に望んだとおりになっているのか。

結局は今の自分に納得しつつ、これから何をプラスしていくかを前向きに考える方が賢明なのかもしれない。過去は自分が生きてきた軌跡であり、未来はこれから切り開いて行ける希望の詰まった時間である。シルバーは丁度良い年代なのではないか、経験を明日に繋げて参りましょう。